

2023年5月号のテーマは！
2023年度下半期より単価アップ？太陽光発電の買取価格の推移を解説

FIT（固定価格買取制度）とは

FIT（Feed-in Tariff）制度とは2012年より開始された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」のことです。

これは、太陽光や水力、風力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーで発電された電気を電力会社が**一定の価格**で**一定期間**、買い取る制度です。

2023年度下半期より屋根設置区分の買取価格が適用

電源	規模	2022年度	2023年度 上半期	2023年度 下半期	2024年度
住宅用 (税込み)	10kW未満	17円/kWh	16円/kWh		16円/kWh
事業用 (地上設置) + 消費税	10kW以上50kW 未満	11円/kWh	10円/kWh		10円/kWh
	50kW以上 (入札対象外)	10円/kWh	9.5円/kWh		9.2円/kWh
事業用 (屋根設置) + 消費税	10kW以上50kW 未満	11円/kWh	10円/kWh	12円/kWh	12円/kWh
	50kW以上	10円/kWh	9.5円/kWh	12円/kWh	12円/kWh

調達価格等算定委員会の「令和5年度以降の調達価格等に関する意見」によって2024年度の買取価格が決められました。

2024年度の買取価格は概ね2023年度のものが継続されますが、大きな変更点として2024年度下半期より10kW以上の**屋根上設置区分**が新設されました。

買取価格は地上設置の10kW以上50kW未満の場合で10円、50kW以上で9.2円ですが、屋根設置であれば**12円/kWh**の買取単価になります。

その後、当初の予定より前倒しで2023年度下半期より屋根設置の買取価格を適用することが決まったため、2023年度下半期以降は屋根上設置の余剰売電が効果的です。



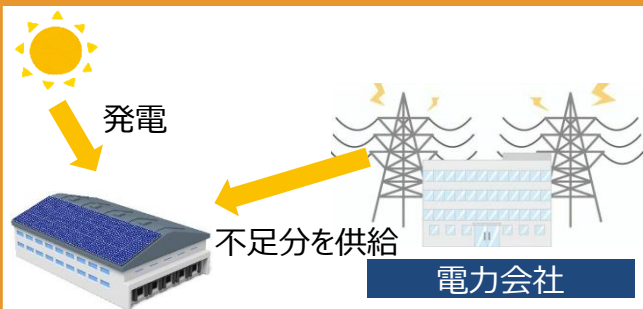
太陽光発電の設置方法

企業が太陽光を導入する際、2つの方法で設置することができます。

自家消費設置モデルは、発電した電気を自社で使用することで、電力会社から購入する電気の量を減らし、電気代を削減することができるモデルです。

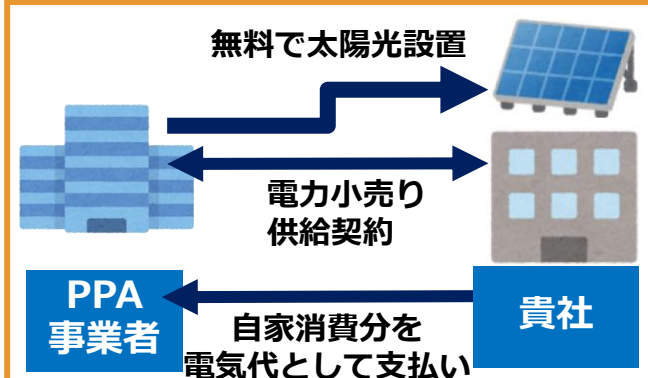
PPAモデルは、初期費用不要で太陽光発電を導入できるモデルです。しかし需要家は太陽光で発電した電気をPPA事業者から購入するため、自己所有モデルと比べて経済的なメリットが小さい可能性が高いです。

自己所有モデル



自社で電気をつくることで電力会社から購入する電気を削減します

PPA（初期投資ゼロ）モデル



太陽光を無償で設置し、設置費用を電気代の支払いで返済するスキームとなります。

屋根上・敷地内に設置（オンサイト）

		自己所有型	PPA型
削減効果	電気代削減	高い 自家消費分全て電気代削減に充てることが可能	一定単価分の削減のみ
	脱炭素効果	高い	一定量のみ
	節税効果	活用可能	活用不可
コスト面	設置費用	15万円～20万円/kW前後必要	0円
	メンテナンス費用	必要	0円
	託送料	掛からない	掛からない
	再エネ賦課金	掛からない	掛からない

太陽光発電を導入する際は、電気代を削減するために自己所有型での導入をすることおすすめします。

効果的に発電できる屋根の形状と材質

太陽光発電設備の設置する際、横から見たときにへの字の形である切妻屋根や、上から見たときに長方形に見える片流れ屋根などは、屋根面積が大きいので、太陽光発電に適しています。

また、軽くて耐久性に優れた金属屋根が、屋根材の中で最も太陽光発電に適しています。

お客様の屋根がこれらに当てはまらなくても、事前に積載可能なパネルの量のシミュレーションや、屋根の耐久性を確認することで、安心安全に最も効果的に電気代を削減できるようなご提案をさせていただきます。

太陽光発電の導入で電気代削減を検討されている方は、ぜひお問い合わせください！

 未来環境エネルギー計画 株式会社

☎088-660-6667

受付時間 9:00～18:00（休業日：土日祝）

住所：〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1

FAX：088-660-6668

Email：support@mirai-ecoene.com

担当：亀谷

▼徳島で自家消費型太陽光なら未来環境エネルギー計画▼

未来環境エネルギー計画

検索

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

